2026年度 第22回全道自治体職員フットサル大会　南ブロック

開催要項

1	主旨		本大会は、地方自治体職員の親睦と交流を図るとともに、公の施設の設置・管理にあたるものとして、北海道フットサルの普及と発展のためにささやかながら貢献することを目的とする。
2	名称		2026年度　第22回全道自治体職員フットサル大会　南ブロック
3	主催		公益財団法人北海道サッカー協会・一般社団法人北海道フットサル連盟 北海道自治体職員サッカー連盟
4	主管		室蘭地区サッカー協会・室蘭地区サッカー協会フットサル委員会
5	後援		室蘭市、室蘭市教育委員会
6	協賛		株式会社ミカサ （大会使用球：FS450E-BK）
7	期日		2027年1月23日（土）・24日（日）
8	会場		栗林商会アリーナ（入江運動公園総合体育館） 室蘭市入江町1番地62　TEL 0143－84－6270
9	ブロック区分		札幌・函館・小樽・室蘭・苫小牧・千歳・空知の各地区サッカー協会を基本とするが、チーム事情により他の地区からも参加できるものとする。
10	参加資格	(1)	公益財団法人日本サッカー協会（以下、「JFA」という。）に「フットサル第1種」の種別で加盟登録したチームに所属している選手により、本大会のために構成されたチームであること。
		(2)	2026年度、北海道自治体職員サッカー連盟に加盟したチームであること。また、同一自治体職員をもって構成されたチームであること。
		(3)	1自治体で1チームを編成することが困難な場合、代表となる自治体が参加申込前に北海道自治体職員サッカー連盟に申請の上、承認を得て3つ以内の自治体でチームを編成することができる。
		(4)	大会参加申込書提出前に加盟登録手続き4項目がすべて終了していること。 （加盟チーム登録・加盟職員登録・ユニフォーム登録・加盟金振込）
		(5)	下記の（公財）北海道サッカー協会（以下、「HKFA」という。） フットサル大会登録料2，000円を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
		(6)	当該年度の（一社）北海道フットサル連盟（以下、「HFF」という。）に加盟したチーム。（HFFのフットサル年間加盟登録料5，000円の振込完了を以って加盟したチームとする。）
11	参加チームとその数		参加チーム数は最高16チームまでとし、申込みが16チームを超える場合の参加チーム選考基準は、次のとおりとする。 ① 複数チーム申込みの自治体からは1チームのみの参加とする ② 大会開催ブロック区分のチームを優先する ③ 全道自治体職員サッカー選手権大会に未出場のチームを優先する ④ 帯同審判員がいるチームを優先する ⑤ 抽選
12	大会形式	(1)	1グループ4チームによる予選ラウンド（リーグ戦）及び決勝ラウンドにより実施する。ただし、参加チーム数により変更・調整する。
		(2)	予選ラウンド各ブロックの 1 位・2 位は決勝トーナメント 予選ラウンド各ブロックの 3 位・4 位は同順位同士のトーナメント によるノックアウト戦で行う。
		(3)	決勝ラウンドの3位決定戦は行わない。
		(4)	予選ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

① 当該チーム内の対戦成績
② 当該チーム内の得失点差
③ 当該チーム内の総得点数
④ グループ内の総得失点差
⑤ グループ内の総得点数
⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
（ア）警告1回 1ポイント
（イ）警告2回による退場1回 3ポイント
（ウ）退場1回 3ポイント
（エ）警告1回に続く退場1回 4ポイント
⑦ 抽選

13 競技規則 大会実施年度のフットサル競技規則による。

14 競技会規程 以下の項目については、本大会で規定する。

⑴ ピッチサイズは、原則として40m×20mとするが、使用する体育館の形状により変更する場合がある。

⑵ 試合球は、ミカサ製 OrgestA（FS450E-BK）フットサル4号ボールとする。

⑶ 競技者の数
① 競技者の数は5名とする。
② 交代要員の数：10名以内とする。
③ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数は2名以内とする。

⑷ ベンチに入ることのできる人数は14名以内（交代要員10名、役員4名以内（ただし、通訳が試合に登録されている場合は5名以内とする。））とする。

⑸ 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

⑹ ユニフォーム
① JFAのユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
⑤ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
⑥ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
⑦ ユニフォームにゼッケン（張り番）が必要な場合は、ユニフォームと同色の布に番号と同色の番号を付け、必ず全ての面を縫い合わせたものを使用すること。
⑧ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
⑨ 正・副の2色については明確に異なる色とする。
⑩ 主審は、対戦するチームのユニフォームが類似しており判別しがたいと判断した時は、両チーム立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
⑪ 前項の場合、主審は両チームの各2組のユニフォームから、シャツ、ショーツおよびソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定する ことができる。

⑫　その他、ユニフォームに関する事項については、JFAユニフォーム規程（2025年4月17日施行）に則る。

⑺ 靴
キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない）。ただし、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。なお、チーム役員にも適用する。

⑻ ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

⑼ 試合時間
①　予選ラウンドの4チームブロックは、各6分間からなる2つのピリオドのプレーイングタイムとする。ハーフタイムのインターバルは、2分間とする。
②　決勝トーナメントは各7分間からなる2つのピリオドのプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは、3分間とする。
同順位同士のトーナメント（3位4位トーナメント）は、20 分間（各 10 分間からなる2つのピリオド）のランニングタイムとする。ハーフタイムのインターバルは、2分間とする。

⑽ 試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝者が決しない場合）
①　決勝トーナメント 1 回戦から準決勝及び同順位同士のトーナメント（3位4位トーナメント）の決勝で勝敗が決定しない時は、ペナルティーマークからのキック（以下、「PK戦」という。） により勝敗を決定する。PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。
②　決勝トーナメントの決勝において勝敗が決定しない時は、6分間（各ピリオド3分間）の延長戦を行い、決しない場合はPK戦により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは1分間とする。

⑾ タイムアウトは、適用しない。

15 マッチコミッショナー　予選ラウンドおよび決勝ラウンドにマッチコミッショナーを配置する。

16 懲罰
⑴ 本大会は、（公財）日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
⑵ 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
⑶ 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
⑷ 前項により出場停止処分を受けたとき、予選ラウンド終了時点で警告の累積が1回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
⑸ 本大会の大会規律委員会は、出場停止処分2試合までの懲罰問題を処理する。
⑹ 大会規律委員会の委員長は、本大会の競技委員長とし、委員は2名以上で構成すること。
⑺ 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
⑻ その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

17 参加料等　参加料33，000 円・審判不帯同料16，500円（各消費税10%込）

18 参加申込
⑴ 参加申込書に記載し得る人員は、選手25名・役員4名とする（ただし、通訳が試合に登録されている場合は役員5名以内とする）。
⑵ 参加申込は、所定の書式（下記⑹申込先（A）に記載のa～c）を下記⑷の期日までに申込先（A）の所属地区サッカー協会宛てにE－mailで送付すること。チームから提出された書式　a～cは、所属地区サッカー協会を通じて、申込先（B）・（C）・（D）に送付される。
※チームは事前に所属地区サッカー協会の申込みアドレスを確認すること。
⑶ 参加料および審判不帯同料は、申込みと同時に申込先（C）へ納入すること。

⑷ 申込締切日　2026年12月4日（金）15 時まで厳守

⑸ 上記⑷申込締切日以降の参加申込書の内容変更については、所属地区サッカー協会を通じて所定の書式を2027年1月14日（木）15 時までにE－mailにて提出すること。

⑹ 申込先

（A） 所属地区サッカー協会事務局

a 参加申込書（E－mail）
※選手およびチームの登録番号を必ず記載のこと。

b プライバシーポリシー同意書（E－mail）

c 懲罰処分についてのアンケート（E－mail）

（B） （公財）北海道サッカー協会
〒062－0912　札幌市豊平区水車町5丁目5－41
北海道フットボールセンター内
TEL：011－825－1100　FAX：011－825－1101

（C） 室蘭地区サッカー協会
〒050-0074　室蘭市中島町1丁目24
E-mail：　kopo.cat.c.0505@gmail.com
・参加料33，000円・審判不帯同料16，500円（消費税込）
・大会参加料および審判不帯同料振込口座
北洋銀行　中島町支店　　普通預金　3131206
（口座名）室蘭地区サッカー協会

（D） 北海道自治体職員サッカー連盟
加盟登録審査担当　常任理事　佐々木　信人
E－mail：n-sasaki@city.muroran.lg.jp

19 組合せ　組み合わせは、北海道自治体サッカー連盟において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は、HKFAの公式ホームページにて確認すること。
http：//www.hfa-dream.or.jp／（大会情報・フットサル）

20 帯同審判員

⑴ 参加チームは、JFAフットサル3級以上の資格を有する審判員を1チームにつき1名帯同させること。帯同する審判員の氏名・級を参加申込書に記入すること。

⑵ 帯同審判員は、2日間その業務に当たるものとする。

⑶ 帯同審判員は、チーム役員（監督を除く）および選手と兼ねることはできるが、担当する審判業務を優先すること。

⑷ JFAフットサル3級以上の資格を有する審判員を帯同出来ない時には、不帯同審判料16，500円（消費税込）を 18. 参加申込の（6）申込先（C）に納入すること。

⑸ 大会2日目のフェニックストーナメント等について、大会協力審判員の協力により実施するため、3級以上の審判員を帯同できないチームは、前記不帯同審判料の負担とともに、大会協力審判員（4級）を1名チームに同行させること。その氏名・級を参加申込書の帯同審判欄に記入すること。（保有資格欄に4級と記載されている審判を「大会協力審判員」の登録とみなす。）

21 監督会議および開会式　開催しない。

22 表彰および閉会式

⑴ 決勝トーナメントの優勝、準優勝、第3位（2チーム）には公益財団法人北海道サッカー協会から表彰状を授与する。なお、優勝チームには公益財団法人北海道サッカー協会杯ならびに北海道自治体職員サッカー連盟杯を授与して次回までこれを保持する。

⑵ 表彰式ならびに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。

23 負傷及び事故の責任

⑴ 大会期間中の負傷および事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師および救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。

⑵ 選手はスポーツ保険または、それに準じた保険（物損等損害賠償が対象となるもの）に加入していること。

⑶ 競技の如何を問わずチームの行為に起因して施設や用具を破損した場合は、当該チームがその実費を弁償すること。

24　その他　　(1)　マッチコーディネーションミーティング（以下、「MCM」という。）

① 各試合競技開始時間の30分前に、運営スタッフ、両チームの監督および審判員とMCMを行う。
なお、参加チーム数により変更・調整する場合がある。このミーティングにおいて、両チームのユニフォームの決定、メンバー表提出用紙の回収、選手証の確認、諸注意事項の説明等を行う。

② FPおよびGKそれぞれ正副2種類のユニフォーム（パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む）、競技中に着用するビブス（メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。）を各色1枚持参すること。

③ タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守等について確認を行う。

(2) 選手証
各チームの登録選手は、JFA発行の選手証を試合会場に持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
なお、選手証を確認できない選手は、試合の出場を認めない場合がある。
※選手証とは、JFA　Web登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンやPC等の画面に表示したものは原則として認めない。

(3) チームの監督は、各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに所属地区サッカー協会を通じて電子メールによりHKFA事務局に理由および監督代行者（参加申込書記載の役員から）氏名を記載して届け出すること。また、不測の事態等のやむを得ない事情により監督が試合当日に欠席する場合は、電話等で会場運営責任者に連絡すること。会場運営責任者は事後に大会運営委員長に報告すること。
なお、監督が試合当日に無断欠席した場合は、当該試合は棄権試合とする。

(4) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。

(5) 北および南ブロック大会の上位による決勝大会は行わない。

(6) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料については、蓋のついた容器による「水およびスポーツドリンク」とする。

(7) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議のうえ対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。

(8) 本大会にあたっては、以下通知の通りとする。『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後の HKFA 主催事業 について（通知）』
https://www.hfa-dream.or.jp/wp-content/uploads/2024/03/HKFACOVID-19Category5Update.pdf

(9) この大会は、北海道自治体職員サッカー連盟に加盟登録しているチームのみが参加できる大会となっているので、各所属地区協会は参加申込書を受理する際にチームに加盟登録手続きが完了しているか確認すること。

(10) 組み合わせ決定後にチームが参加を辞退した場合、既に支払われた参加料については返却しないこととする。

(11) 本開催要項に記載のない事項については、HKFAフットサル委員会および北海道自治体職員サッカー連盟にて決定する。

以上